

問い合わせ先
海上保安庁交通部安全課
課長補佐 本田 雄一
代 表 TEL : 03-3591-6361 (内線6302)



平成24年8月8日
海上保安庁

全国海難防止強調運動の実施結果について (速報)

7月16日(月)から31日(火)までの間、「海難ゼロへの願い」をスローガンに、「見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進」及び「小型船※の安全対策の徹底」を重点事項に定め、官民一体となって全国海難防止強調運動を実施しました。

※小型船：プレジャーボート、漁船、遊漁船

【実施状況】

(1) 各種行事 (625回実施、256,446人参加)

一日船長・海上保安官等からの海難防止の呼びかけや、港まつり等のイベントに併せた巡視船体験航海、FMラジオによる周知等により広く啓発活動を実施しました。



【体験乗船】



【FMラジオによる周知活動】



【ポスターによる周知】

主催 海/海上保安庁 (公社)日本海難防止協会 (財)海上保安協会
副催 民/総務省 文部科学省 水産庁 国土交通省 海難審判所 気象庁 運輸安全委員会 (公社)日本海事センター

(2) 訪船指導 (6, 204 隻に実施)

海上安全指導員や関係行政機関等と連携・協力し、プレジャーボート、漁船等に対し、海難防止リーフレットの配布等により、船舶の安全運航等に関する指導を実施しました。



【海上安全指導員(民間ボランティア)との連携】



【関係行政機関との連携】

(3) 海難防止講習会等 (311回開催、20,596人受講)

海事関係者を対象に、海難防止に関する知識・技術の習得及び向上を目的とした海難防止講習会や、青少年を対象に海浜事故防止に関する基本的事項や海洋及び船舶に関する基礎知識等の習得を目的とした海上安全教室を開講しました。



【海難防止講習会】



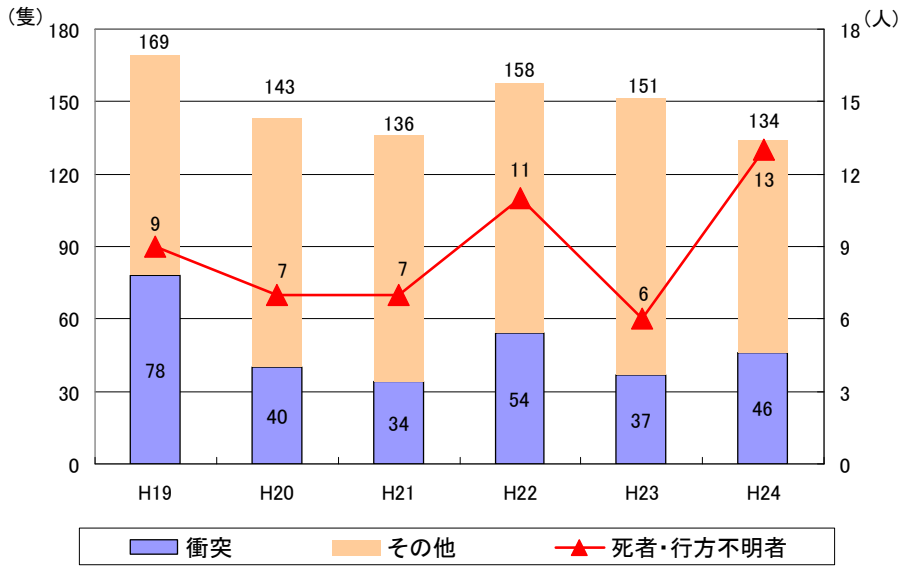
【海上安全教室】

【運動期間中の海難発生状況等】

平成24年の運動期間中における海難発生状況等は、別添のとおりです。

重点事項「見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進」関連

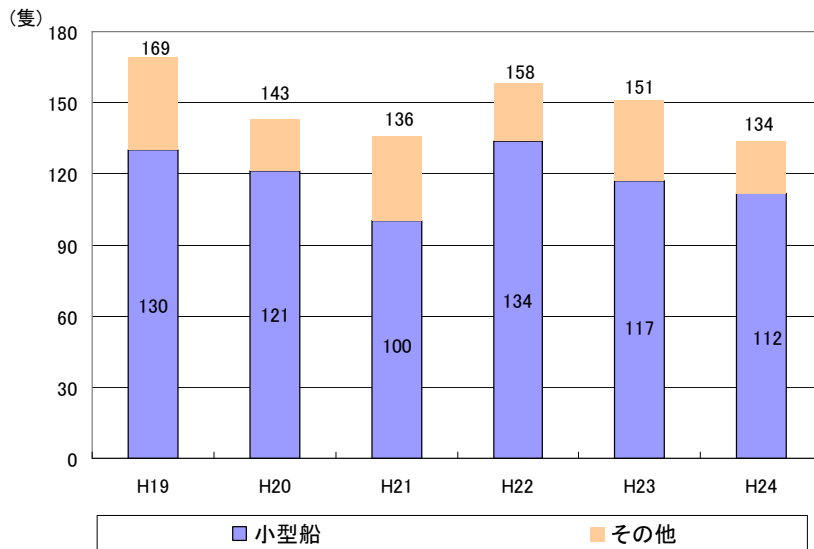
【衝突及び死者・行方不明者の海難発生状況】



項目	平成24年 (速報値)	過去5年平均	過去5年平均 との比較	昨年	昨年との比較
衝突	46隻	49隻	-3隻	37隻	+9隻
死者・行方不明者数	13人	8人	+5人	6人	+7人

重点事項「小型船の安全対策の徹底」関連

【小型船の海難発生状況】



項目	平成24年 (速報値)	過去5年平均	過去5年平均 との比較	昨年	昨年との比較
小型船	112隻	120隻	-8隻	117隻	-5隻
その他	22隻	31隻	-9隻	34隻	-12隻
計	134隻	151隻	-17隻	151隻	-17隻